

入構教育不合格者用フォローアップ資料 (VNDR)

1. 当社安全衛生方針に関する記述で間違っているものはどれか？ 正解③

- ① 当社の目標は、労働災害、資産の損失を防ぎ、適用される安全に関する法律や規制全てを順守することである。
- ② 当社は、当社の事業所で働く人々の安全を第一に考えている。
- ③ 当社の安全衛生方針は、当社の社員のみが対象とされている。

【 解説 】

当社の安全衛生方針は、当社内で働く全ての人に適用されます。社員も協力会社社員も対象です。下記安全衛生方針を再度読み直すようにしてください。

「当社は、関連する生産工場においてこの環境安全衛生方針を順守することを宣言します
当社の従業員の安全を確保し、病気や怪我を予防する活動、また当社を取り巻く地域社会や地球環境を保護する活動は当社の生産活動の一部であり、今後も当社にとって必要不可欠な活動であり続けます。
当社の全従業員は、安全で効率的に生産活動を行い、かつ全ての安全方針及びその手順を順守することが求められています。また当社は、適切な環境管理が我々の全体的な経営戦略の重要な部分であると強く思っています。そこで、当社は以下の目標を達成すべく努めることをここにお約束します:

- 事故や怪我、及び病気を防止する。 不安全行動及び状態を定義する。
- 安全・衛生上の作業環境を継続的に改善する。
- 職業訓練と効果的なフィードバックを提供する。
- すべての従業員及び請負業者が果たすべき、安全衛生に関する個々の責任を重視する。
- 適用される市、県、及び国の労働安全衛生基準を順守する。
- 当社の事業に適用される環境に関する法的規制要件を順守し、その状態を監視する。」

2. 法順守に関することで正しいものはどれか？ 正解③

- ① 危険なケミカルを取扱う作業ではなるべくゴーグルを着用する。
- ② 騒音エリアでもすぐに終わるような作業であれば耳栓をしなくて作業しても良い。
- ③ 法順守によって安全で健康的で良い衛生環境の職場の維持が出来る。

【 解説 】

法を順守することは第一優先事項です。当社で決められたルールは法律を基に作成してありますので必ず守るようにしてください。作業前に必ず必要な保護具を確認し、作業中は保護具の着用を徹底してください。それが基本です。

3. 赤旗・青旗に関することで正しいものはどれか？ 正解①

- ① 赤旗はバルブやスイッチに触られない為の「禁止札」で、青旗は装置の「状態札」である。
- ② 赤旗(個人用)の札が、スイッチに2枚掛かっていたが作業が終了したので2枚とも取り外した。
- ③ 作業をするためスイッチを切ったが赤旗は付けずに作業した。

【 解説 】

赤旗は、当社ではエネルギー遮断として使用されます。赤旗が必要な作業には必ず使用するようにしてください。赤旗未使用での作業は重大な事故を引き起こし、当社と皆さんにとって取り返しのつかない重大

な事故を引き起こすこととなります。作業前に必ず当社工事担当者に赤旗が必要かどうか、また取り扱い方法の詳細について問い合わせるようにしてください。また作業場では自分が取り付けた赤旗以外は決して外さないようにしてください。

4. 電気に関することで正しいものはどれか？ 正解③

- ① 容量が 1500W の延長コードで、ヒートガン 1300W、超音波洗浄装置 300W、恒温槽 500W を同時に使っても良い。
- ② コンセントにパソコンのプラグを入れたらゆるかったがそのまま使用した。
- ③ 当社ではたこ足配線は原則禁止である。

【解説】

電気は目に見えないためおろそかにしがちですが、重大な災害を引き起こす可能性があります。当社でも下記 8 項目の独自のルールを設けていますので必ず守るようにしてください。

- ① コンセントにプラグをつなぐ時、接触圧を確認する。
- ② プラグは完全に挿入する。
- ③ 電気容量にあった負荷を取付ける。通常のコンセントは1500W (Max)
- ④ 充電部は、むき出しにしない。
- ⑤ 被覆の破れたコードや劣化したコードはすぐ取替えること。
- ⑥ “たこ足配線”は原則として禁止する。やむをえず使用する場合は容量をオーバーしないように、また配線に足を引っかけないようにする。
- ⑦ 配線工事等は有資格者以外はやってはならない。
- ⑧ 電気回路の改善作業は、電源を切り、検電器にて無電圧を確認して作業すること。

5. MSDS に関することで間違っているものはどれか？ 正解③

- ① MSDS はガスや化学薬品についての健康や環境への影響、火災・漏洩措置、適用法規、物理的及び化学的性質が書かれている。
- ② MSDS は薬液、ガスのメーカーが発行しているものである。
- ③ MSDS に保護具着用とある場合でも、作業しづらいときに限り取扱いを注意すれば着用しなくてもよい。

【解説】

MSDS にはガスや化学薬品の特性・危険性・対処方法が明記してあります。作業前には必ず取り扱い物質の MSDS に目を通し、その物質が与える健康や環境への影響、火災・漏洩措置等を確認するようにしてください。また取り扱い物質の MSDS に保護具の着用を要求されている場合は必ず着用して作業を行うようにして下さい。

6. 「物理的要因の管理」に関することで正しいものはどれか？ 正解①

- ① 当社でこれに該当するものは、騒音、レーザーに関わる管理である。
- ② 騒音エリアで耳栓を着用せずに作業をした。
- ③ レーザー光が出ている所があるが特に保護具は必要ない。

【解説】

騒音やレーザーは暴露すると人に害を与えうる物理的な要因となります。これらから身を守るために騒音エリアでは必ず耳栓を、またレーザーを取扱い/レーザーにさらされる恐れのあるような作業をする場合は保護眼鏡等、適切な保護具を着用するようにして下さい。

7. 安全表示に関することで正しいものはどれか？ **正解②**

- ① インターロックが付いている装置で作業の邪魔になる時は、インターロックを働かないようにしてもよい。
- ② 安全表示は事故・災害を未然に防止することを目的としている。
- ③ 白ベースの非常口の表示は、ドアから外又は安全な場所に出ることが出来ることを示している。

【解説】

安全表示にはあらゆる種類がありますが全て事故・災害を未然に防止するのが目的です。表示してある項目を確認し、注意するようにして下さい。また非常口に関しては、シロベースの非常口表示は示してある方向に非常口が示しています。またインターロックが付いている装置のインターロックは勝手に外さないようにして下さい。

8. 薬液等が身体についたときの対処法として正しいものはどれか？ **正解②**

- ① 誤って薬液等が身体に付いたときは直ちに保健室に行き処置を受ける。
- ② 誤って薬液等が身体に付いたときは直ちに多量の流水で15分以上十分洗い流し、その後9000番連絡する。
- ③ 誤って薬液等が身体に付いたときは直ちに救急車を呼ぶ。

【解説】

緊急時は内線9000番というのは正しいのですが、特に薬液が皮膚等についたときに真っ先にしなければいけないことは流水での洗浄です。作業前には必ず安全シャワー、ハンドシャワーの位置を確認しすぐに洗い流せるように置いてください。周りに人がいる場合は、内線9000番に電話するように指示してください。また一人の場合は十分に洗浄した後、また可能であれば洗浄しながら9000番コールするようにしてください。

9. 当社プレナムに入室する際に、必ずしも必要の無い保護具はどれか？ **正解④**

- ① 長袖作業着
- ② 安全靴 or Bシューズ
- ③ ヘルメット
- ④ 手袋

【解説】

当社のプレナムエリアに入室する際は、長袖の作業着、安全靴か安全シューズ、またヘルメットを必ず着用するようにして下さい。作業によっては追加の保護具が必要となりますので必ず作業前に確認するようにして下さい。

10. 高所作業に関することで間違っているものはどれか？ 正解③

- ① 高所作業とは高さが2m以上の箇所(作業床の端、開口部等を除く)での作業をいう。
- ② 高所作業をする際は、ヘルメットと安全帯を着用し、見張りをつけ、“高所作業中”の表示をすること。
- ③ 作業台の広さが50センチある場合、高さ2.5mであったとしても安全帯を着けずに作業することができる。

【解説】

当社で高さが2メートルを超える場所で作業をする場合は必ず安全帯をつけて、ヘルメットを被って作業をするようにして下さい。またその際、高所作業中の表示、見張りの設置が必要となりますのでよろしくお願いします。

11. 当社行動観察システムで安全指導表(レッドカード)を発行される対象とならない行為はどれか？ 正解④

- ① 上下作業
- ② 脚立の天板上での作業
- ③ 安全帯未着用での高所作業
- ④ 5S不良

【解説】

問題の選択肢①～④までどれも安全パトロールにて指摘され注意を受ける項目になります。

この中でも特に①～③に関しては、重大な事故を引き起こす要因となりますので決してしないで下さい。決められた安全ルールを守っていただけない協力会社の方については少し厳しいようにも思えますがレッドカードを発行させていただき、協力会社責任者の方へ連絡し、注意させていただきます。またレッドカード発行対象の不安全行動以外でも繰り返し行われた場合はしかるべき対応を取らせていただきますのでご了承いただき、必ず安全ルールを守るようにして下さい。

12. 緊急時の避難に関することで正しいものはどれか？ 正解①

- ① 火災避難放送が流れたらA駐車場に避難すること。
- ② ガス化学薬品の漏洩による避難放送が流れたらA駐車場に避難すること。
- ③ 当社社員から避難の指示があるまで避難を開始しないこと。

【解説】

緊急事態で避難放送がなった場合、“火災”の場合の避難場所はA駐車場ですのでそちらへ避難するようにして下さい。またガスケミカル漏洩に関しては避難放送を注意深く聞いていただき指定の避難場所に避難するようにして下さい。避難場所は工事担当者、またはエリアの安全コーディネーターに確認するようにして下さい、また避難後は工事担当者に連絡をして下さい。

13. 環境についてのお願いで間違っているものはどれか？ 正解②

- ① 汚水、廃液を雨水溝に絶対に流さない。
- ② 梱包材・端材は、構内の決められた場所に捨てる。
- ③ 構内で購入したジュースや飲料は、分別ボックスに仕分けして捨てる。

【解説】

当社では環境に関してのいくつかのルールがあります。撤去廃材や廃棄物に関しては構内の決められた場所

に分別して廃棄していただくことが決まりとなっておりますが、梱包材や廃材に関しては原則として持ち帰って頂く決まりになっておりますのでお願いします。

14. プレナム入室時で正しいのはどれか？ 正解①

- ① プレナム内のドアノブ操作は素手、手袋専用に区別している
- ② プレナムの扉は二重になっているが機材搬入で両扉共開放してもかまわない
- ③ C/R風向安定の為、F1,F2 プレナム連通扉は、通常[開]とする

【 解説 】

プレナムのドアノブは、「素手/手袋専用」のように区別してあります。ドアに「素手/手袋専用」のどちらかが表示してあるので、表示に注意して通行して下さい。例えば、プレナムでは、水、ケミカル、ガス等の漏れがあった場合、補修作業を行います。また、ケミカルに関連する設備の工事やメンテナンス作業もあります。その際、手袋を着用しており、ケミカルなどが付着したまま、ドアノブを触る恐れがあり、次の人がそのノブを触ると人体に影響を与える可能性があります。必ずルールを守って通行して下さい。また、プレナムは、室圧を一定に保つために二重扉になっています。両扉を一度に開放すると室圧が変動し C/R に悪影響を及ぼしますので、扉の同時開放は禁止しています。

15. 持込品で誤っているのはどれか？ 正解③

- ① 筆記用具は鉛筆等発塵性のあるものは持ち込まないこと。
- ② 道工具、機材等を持ち込む場合は、IPA(5%未満)でゴミ、油膜等を拭き取ってから持ち込むこと。
- ③ 図面メモ等は、絶対にクリーン紙のみを持ち込み可とする。

【 解説 】

プレナム内への持込品は発塵性の少ないものに限定しており、例えば、鉛筆(鉛筆の芯の粉)や蛍光ペン(揮発成分)などは発塵性が高い為、持ち込みを禁止しています。紙類については、クリーン紙や普通紙は許可していますが、ダンボール、厚紙などは発塵性が高い為、同様に持ち込みを禁止しています。また、道工具、機材類はゴミ、油が付着しているので5%未満のIPAでクリーンにしてから持ち込んで下さい。これらも発塵による雰囲気汚染の観点からのお願いです。